

一次評価シートへの委員意見 まとめ

平成28年11月2日
湖西市市民協働課

1. コーちゃんバス全般について

1-1. 評価できる点

①高齢者の生活の足として利用されている。

○: 4人	△: 0人
×: 1人	—: 3人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

・コーちゃんバスの乗客では高齢者が大きな割合を占めているが、それだけでは「生活の足として利用されている」、「評価できる」とは判断できない。
(藤井委員)

②利用者からの意見等により、サービス水準が低下していた鷺津地区内の商業施設へのアクセスについては、10月3日に経路やダイヤを改正した。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

・「サービス水準が低下」とはコーちゃんバス全般に対してか、水準が低下した原因は？
(吉原委員)
・改正した結果まで書かないと“評価できる”の判断が下せない。
(藤井委員)

1. コーちゃんバス全般について

1-2. 改善が必要な点

①路線別、便別のデータをみても利用はまだ多くない。高齢者や通勤、通学利用者などに対し効果的な利用促進を図る必要があるが、特に今の段階では高齢者に対する利用促進策を積極的に実施する必要がある。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

・高齢者の利用というと、通院目的に目がいきがちでそれが“平日のみの運行でも致し方ない”という思いに繋がっていないか。調査結果などを踏まえ、現行の運行状況に固執しない促進策にも取り組んでほしい。(藤井委員)

②利用者が減少している原因を様々な角度で分析することで改善につなげていきたい。

○: 7人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

・路線毎では減少しているように見えても、路線全体では同程度である。鷺津循環線の新設が原因かもしれないので「減少している」よりも「増加しない」表現の方がいいのでは。(吉原委員)

③ゾーン制運賃の複雑な面もあることから、わかりやすく利用しやすい運賃制度を検討していきたい。

○: 8人	△: 人
×: 0人	—: 人

コメント無し

1. コーちゃんバス全般について

1-3. 追加意見

商業施設と連携し、互いの利用促進につながるような協働の施策を見出したい。第1項2番目で商業施設へのアクセスに配慮したことは評価できます。さらに一歩進めて、その商業施設とタイアップした施策を打ち出し、商業施設とバスの乗客のどちらも得をするようなことができるとうい。(藤井委員)

2. 路線別評価

A. 白須賀新居鷺津線

2-A-1. 評価できる点

—

コメント無し

○: 0人	△: 0人
×: 0人	—: 0人

2-A-2. 改善が必要な点

① J A 白須賀支店での他路線（主に白須賀岡崎線）への乗り継ぎの改善が必要

コメント無し

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

② 冗長な路線であることから、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、抜本的な路線改善を行う必要がある。

コメント無し

○: 7人	△: 0人
×: 0人	—: 1人

2. 路線別評価

B. 白須賀鷺津線

2-B-1. 評価できる点

鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時制を図った。

○: 4人	△: 1人
×: 0人	—: 3人

「○」に関するコメント

—

「×」に関するコメント

—

「△」に関するコメント

・定時性は一般的に使われていないのでは。定時運行の方が意味がわかりやすく、速達の結果定時性が確保されるので、「路線の速達性を図った」だけでもいいのでは。(藤井委員)

「—」に関するコメント

・「速達性」→「利便性」では(田中委員)

2-B-2. 改善が必要な点

①通勤通学以外の更なる利用促進が必要。

○: 4人	△: 1人
×: 0人	—: 3人

「○」に関するコメント

—

「×」に関するコメント

—

「△」に関するコメント

・浜名湖電装と白須賀小学校の経路変更で3,000人/年減少とあるが、これの対策は?(吉原委員)

「—」に関するコメント

・「必要である」(田中委員)

2. 路線別評価

C. 白須賀岡崎線

2-C-1. 評価できる点

①「おんやど白須賀」まで延伸したことにより、白須賀小学校前にバス停を設置したことで、通学時の子どもたちの安全面が確保された。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
—	—	「バス停を設置することができ」 (田中委員)	—

2-C-2. 改善が必要な点

①通勤通学以外の利用促進が必要。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
—	—	通勤の利用促進は必要ないのか？ (吉原委員)	—

②白須賀元町地区からの新所原方面への移動のため、白須賀新居鷺津線との接続が悪い

○: 4人	△: 1人
×: 0人	—: 3人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
—	—	「元町地区から新所原方面へ移動する場合」(田中委員)	—

2. 路線別評価

D. 岡崎循環線

2-D-1. 評価できる点

—

コメント無し

2-D-2. 改善が必要な点

①利用者は昨年度よりもさらに減少。知波田地区や入出地区からの病院利用が主目的であるが、早急に潜在的な需要を把握する必要がある。

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

・老人＝通院という思い込みをぬぐい去って、具現化されたあかつきには、柔軟な対応をお願いしたい。(藤井委員)

「×」に関するコメント

—

「△」に関するコメント

—

「—」に関するコメント

②地区に必要な路線であるかどうか、路線の継続や他の手法を含めた検討をしていく。

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

高齢者以外の利用者(通勤、通学)での検討も必要。(中野委員)

「×」に関するコメント

—

「△」に関するコメント

他の「手段も」含めて検討していく。(田中委員)

「—」に関するコメント

2. 路線別評価

E. 岡崎鷺津線

2-E-1. 評価できる点

①他路線に比べて、利用者数を維持できている。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

コメント無し

②鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時制を図った。

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

—

・定時性は一般的に使われていないのでは。定時運行の方が意味がわかりやすく、速達の結果定時性が確保されるので、「路線の速達性を図った」だけでもいいのでは。(藤井委員)

—「速達性」→「利便性」では(田中委員)

2-E-2. 改善が必要な点

①日ノ岡の乗り継ぎの安全性確保策は、依然とられていない。今後、地域との話し合いをする予定である。

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

「日ノ岡バス停における乗換時の～」(藤井委員)

2. 路線別評価

F. 知波田鷺津線

2-F-1. 評価できる点

①鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時制を図った。

○: 3人	△: 1人
×: 0人	—: 4人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

—

・定時性は一般的に使われていないのでは。定時運行の方が意味がわかりやすく、速達の結果定時性が確保されるので、「路線の速達性を図った」だけでもいいのでは。(藤井委員)

「速達性」→「利便性」では(田中委員)

②J A湖西北支店での乗り継ぎ環境が継続維持されている。

○: 5人	△: 0人
×: 0人	—: 3人

コメント無し

2. 路線別評価

F. 知波田鷺津線

2-F-1. 改善が必要な点

①鷺津地区内の循環ルートを切り離し、路線の速達性と定時制を図った。

○: 3人	△: 1人
×: 0人	—: 4人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

—

・定時性は一般的に使われていないのでは。定時運行の方が意味がわかりやすく、速達の結果定時性が確保されるので、「路線の速達性を図った」だけでもいいのでは。(藤井委員)

「速達性」→「利便性」では(田中委員)

②J A湖西北支店での乗り継ぎ環境が継続維持されている。

○: 5人	△: 0人
×: 0人	—: 3人

コメント無し

2-F-2. 改善が必要な点

①1便の通学以外の利用があまりない。JR鷺津駅への通学通勤の利用ニーズを把握する必要がある。

○: 5人	△: 0人
×: 0人	—: 3人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

全体的な改善点につながる。(藤井委員)

—

2. 路線別評価

G. 鷺津循環線

2-G-1. 評価できる点

①鷺津地区の住民の移動手段として利用されている。

○: 4人	△: 0人
×: 0人	—: 4人

コメント無し

2-G-2. 改善が必要な点

①他路線との乗り継ぎや、利用の少ない便について便数を減らすなど、見直しをする必要がある。

○: 5人	△: 0人
×: 0人	—: 3人

コメント無し

2. 路線別評価

H. 自主運行バス浜名線

2-H-1. 評価できる点

① 4月から、正太寺～湖西病院間の運行に改正し、民間バス路線（遠州鉄道）との重複区間の一部解消した。

○: 4人	△: 2人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

—

一部を解消。(藤井委員)
一部が解消した。(田中委員)

② 入出地区から鷲津地区への移動の手段として定着している。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

コメント無し

2-H-2. 改善が必要な点

① 運賃制度の検討が必要。

○: 5人	△: 2人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

—

—

例えば、××に合わせて〇〇円くらいにする、〇〇の不公平感をなくすなど具体的な目標が必要ではないか。(藤井委員)

3. 運営・運行主体に対する評価

A. 利用促進に対する評価

3-A-1. 評価できる点

①夏休み小学生割引は349人で増加しており効果が出ている。(前年比106%)
また、今年度は合わせて実施したスタンプラリーは52人参加した。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
様々なイベントを実施し、バスに乗車してもらうこと(体験)は大事だと思う。(中野委員)		この欄だけ実績数を書くのは不自然。促進に対する評価なので、○人増加したでよいのでは。(藤井委員)	

②幼稚園の乗り方教室を3園から5園に増やして実施。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
		実施した。(藤井委員)	実施した。(田中委員)

③東三河50円バス実行委員会と連携し、県を跨いで隣接市と協力した利用促進を実施。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
		実施した。(藤井委員)	実施した。(田中委員)

3. 運営・運行主体に対する評価

A. 利用促進に対する評価

3-A-1. 評価できる点

④新居地区の祭り(緑寿の集い)などと連携した土・日のイベントバスの事件運行により、資料収集を行った。

○: 5人	△: 0人
×: 0人	—: 3人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
			実験運行を実施し、資料収集を行った。(田中委員)

3-A-2. 改善が必要な点

①利用促進の結果が、利用者増につながっていない点を分析する必要がある。

○: 7人	△: 0人
×: 0人	—: 1人

コメント無し

②幼稚園だけでなく、小学生を対象とした乗り方教室の開催の検討(既存の小学生向けの環境学習等と連携した実施の検討)が必要

○: 8人	△: 0人
×: 0人	—: 0人

コメント無し

③通常の路線を利用してできる利用促進活動の実施(ツアーなど)

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント	「×」に関するコメント	「△」に関するコメント	「—」に関するコメント
		ツアーなどの利用促進活動の実施。(藤井委員)	実施の必要がある。(田中委員)

3. 運営・運行主体に対する評価

A. 利用促進に対する評価

3-A-3. 追加意見

- ①コーちゃんバス・自主運行バス浜名線においては、月～金曜日までの運行となっているが、利用者アンケートやヒアリングでは、土・日曜日の運行要望が多く寄せられている。利用促進を考えた場合には、事業運営を含めて検討する必要がある。(土屋委員)
- ②アンケート調査などで要望の多い土・日運行や、通勤通学者のための片道定期券・回数券の導入など、これまで触れなかった施策についても利用促進の一手として検討したい。(藤井委員)
- ③土日祝日の運行、又はしないイベント開催時の運行について、アンケートにもみられるように要望が多い。市内でのイベント開催時は駐車場確保も困難な状況であるため、検討が必要。(吉原委員)

3. 運営・運行主体に対する評価

B. その他

3-B-1. 評価できる点

①バス運行事業者(運行管理者)は、運転手が利用者から聞き取りした内容や、現場で感じた意見、運行状況などを取りまとめ、毎月、市に報告書を提出して改善に繋げている。

○: 6人	△: 1人
×: 0人	—: 1人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

事業者からの報告書の提出を求め
るだけでなく、定期的な改善のため
の打合せは必要ないのか。(吉
原委員)

3-B-2. 改善が必要な点

—

4. 遠州鉄道路線バスに対する評価

A. 利用促進に対する評価

4-A-1. 評価できる点

①新居小学校の登下校便は、継続して利用されている。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

②収支改善のために下り便の一部区間(西鷲津、本興寺、湖西市民会館)を降車専用として効率的運行を図った。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

4-A-2. 改善が必要な点

①日中の通学以外の利用者が減少傾向にある。

○: 3人	△: 1人
×: 0人	—: 4人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

減少傾向であるため検討が必要である。(田中委員)

もう少し原因究明に踏み込めないでしょうか(藤井委員)

5. 運営・運行主体(遠州鉄道路線バス)に対する評価

A. 利用促進に対する評価

5-A-1. 評価できる点

①バスの日イベントを実施した際に、JR鷲津駅で通勤・通学者に時刻を記載したチラシを配布し、利用を呼びかけた。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

コメント無し

②市コミュニティバスや自主運行バスとの乗り継ぎに配慮した。

○: 6人	△: 0人
×: 0人	—: 2人

コメント無し

③湖西市高齢者バス券の利用に協力実施している。

○: 5人	△: 1人
×: 0人	—: 2人

「○」に関するコメント

「×」に関するコメント

「△」に関するコメント

「—」に関するコメント

協力実施の意味がよくわからない。
(藤井委員)

5-A-2. 改善が必要な点

—